

平成25年度 カリキュラム委員会（第6回）議事要旨

- 日時：平成26年3月19日（水） 15:00～15:35
- 場所：全学教育管理・講義A棟 6階 大会議室
- 出席者：委員長 箕島（実施調整部長）
委員 竹村（企画開発部長）、岡島（文）、舟場（文）、竹中（カレッジ）、青野（人）、野村（人）、田中（法）、山本（経）、内田（理）、宮崎（理）、金岡（理）、廣野（理）、松尾（医）、藤堂（医）、吉田（歯）、近藤（薬）、下平（基）、渡邊（言）、大谷（国セ）、間下（サ・清川代理）、安福（サ・阿部代理）、窪田（全教）、森（全教）、小松（全教）、坂東（全教）
オブザーバー 梅下（医保）、小磯（理）
- 欠席者：江川（機構長）、河野（言（外））、北村（法）、松村（経）、杉山（理）、藤本（理）、南方（工）、木村（言）、三宅（言）、松本（言）、松繁（国公）、小林（生命（基））、宮久保（博）、西田（保セ）、岩居（全教）
- 陪席者：都々木教務係長、小坂教務係員
- 議題：

議事に先立ち委員長から、前回の本会議議事要旨（資料1）の確認があった。

報告事項

1. 平成26年度履修の手引、シラバス、授業時間表について
委員長から、平成26年度版を作成したこと、並びに履修の手引、シラバス及び授業時間表（第Ⅰ・Ⅱセメスター）を入試合格者に郵送し、授業時間表（第Ⅲ・Ⅳセメスター）を新2年生に配付する旨報告があった。また、各資料は本機構ホームページからも閲覧できるように処置済みである旨報告があった。
2. 平成26年度全学必修特別講義「大学生活環境論」について（資料2）
委員長から、資料2に基づき全学必修特別講義を5月10日（土）に実施し、当日やむを得ず受講できない学生に対しては5月24日（土）を予備日とする旨報告があった。また、講義内容の一部について、交通安全に関する内容から防災に関する内容に変更予定である旨補足があった。
3. 未来共生イノベーター博士課程プログラム履修学生の国際教養科目（国際教養2）「特別外国語演習（インドネシア語）Ⅰ」の履修について（資料3）
委員長から、資料3に基づき、未来共生イノベーター博士課程プログラム責任者より国際教養2「特別外国語演習（インドネシア語）Ⅰ」の履修について依頼があり、言語教育部会長を通じて言語文化研究科で検討した結果、同プログラム履修学生（大学院生）の履修を認めることとした旨報告があった。

協議事項

1. 平成26年度開講授業科目等について（資料4）

委員長から、資料4に基づき以下の説明があり、審議の結果承認された。

- ・評価・情報分析室教授の退職により、同教授が担当する予定の科目は、当該ポストに後任補充がないため、教員免許取得の必修科目である基礎教養1「日本国憲法」3コマを非常勤講師により開講し、基礎教養1「法の世界」1コマ及び現代教養科目「現代社会を読み解く」1コマを不開講とする。
- ・人間科学研究科准教授の本学海外拠点東アジアセンター長（上海）への就任により、同准教授が担当する予定の現代教養科目「現代社会を読み解く」は、非常勤講師により開講する。なお、赴任期間中は本部から非常勤講師分の予算措置が行われ、任期終了後（1～2年後）は専任教員による開講に戻る予定となっている。
- ・法学研究科教授2名の退職により、同研究科担当の基礎教養1「政治の世界」2コマとともに基礎教養1「法の世界」に変更する。

2. 全学共通教育科目に係る非常勤講師委嘱の指針について（資料5）

委員長から、資料5に基づき文言の一部修正について説明があり、審議の結果承認された。

3. 平成26年度授業担当非常勤講師（招へい教員を含む）の資格審査について

（資料6）【回収資料】

委員長から、資料6に基づき、平成26年度全学共通教育科目を担当する非常勤講師については、「非常勤講師委嘱の指針」に基づいて行った各科目小委員会の予備審査で承認されており、また、指針の条項により予備審査を省略している者がいる旨説明があり、審議の結果承認された。なお、一部の非常勤講師はサンフランシスコ教育研究センターから推薦された者であり、アメリカ合衆国では職業選択の自由に抵触するため雇用時の年齢確認は必要とされず、したがって、本資料でも生年月日は非公開となっている旨説明があった。

4. 全学共通教育科目における入学前の既修得単位認定審査について（資料7）

委員長から、資料7に基づき説明があり、審議の結果承認された。なお、同審査委員の先生方には、4月1日開催予定の審査委員会において協力をお願いしたい旨発言があった。

5. 平成26年度ゲストスピーカー（特別講師）について（資料8）【回収資料】

委員長から、資料8に基づき説明があり、審議の結果承認された。

6. 平成25年度授業担当教員等の変更等について（資料9）

委員長から、資料9に基づき説明があり、審議の結果承認された。

● その他配付資料

カリキュラム委員会（第5回）議事要旨（資料1）